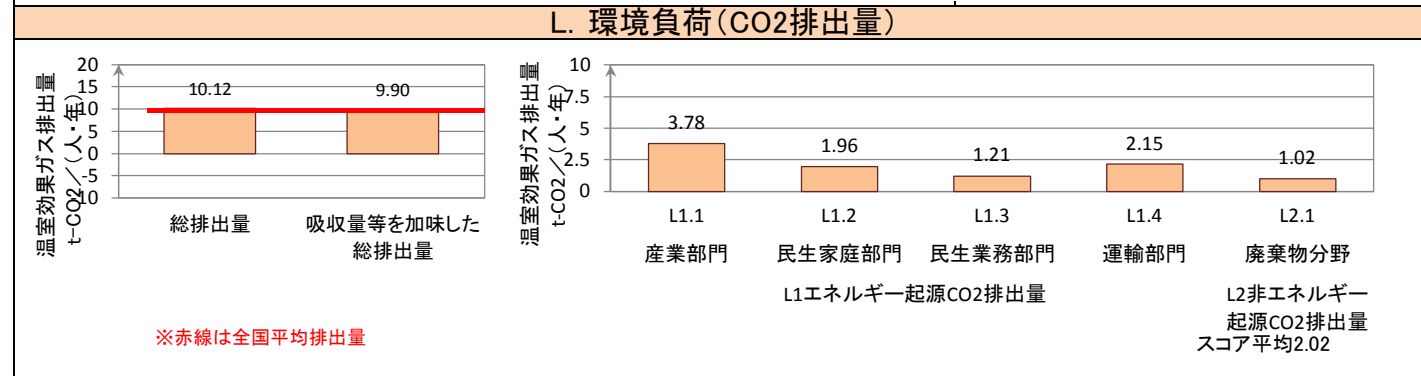
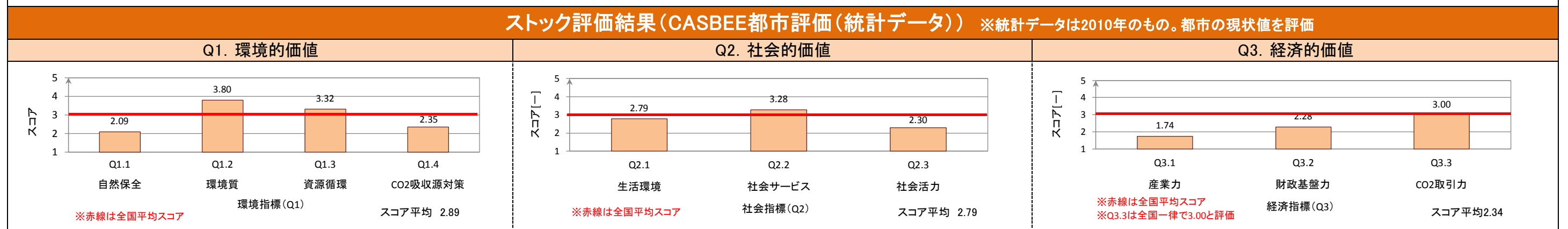
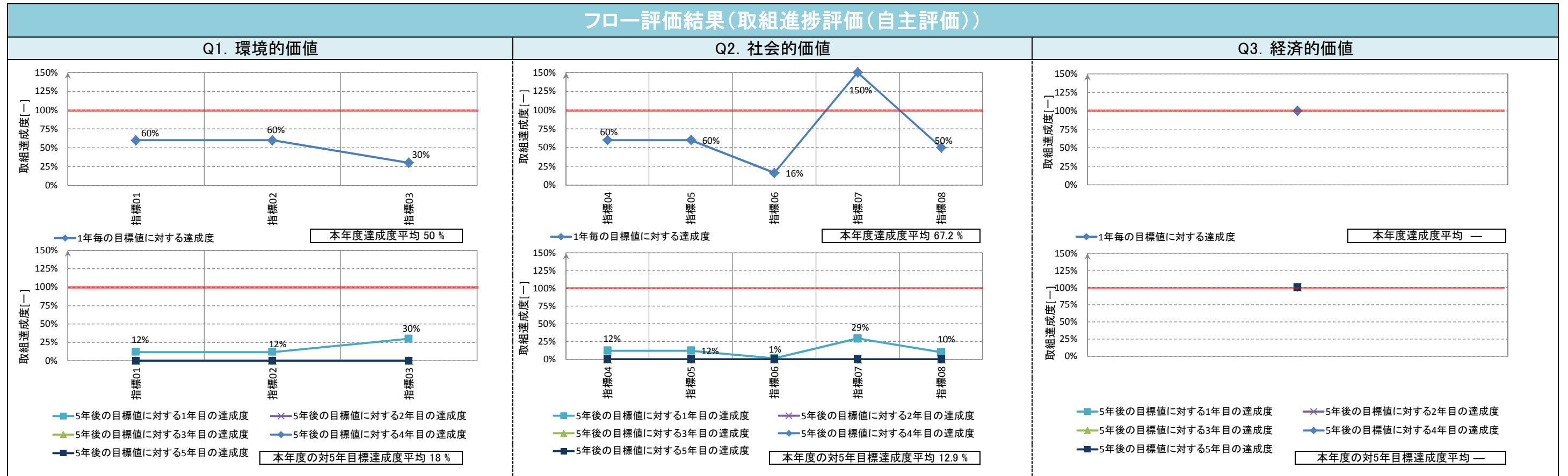


評価結果総括表 (2013年暫定版)

<p>宮城県 東松島市</p>	<p>人口: 40,555人 世帯数: 14,663世帯(平成24年3月末現在) 面積: 101.86km²(うち森林面積27.66km²)</p>	<p>平成24年度の 取組の都市総括</p>	<p>平成24年度は、環境未来都市構想に関連する民間企業等との調整や具体的な事業の推進を図るための中間支援組織として、「一般社団法人 東松島みらいとし機構(略称:HOPE)」を設立した(10月)。HOPEに会員として参画した事業者によりワーキンググループ、およびそれら複数のWGを4分野に分けて統括する部会が組成され、環境未来都市計画に位置付ける事業の検討を始める体制を整えた。一部、進行している事業があるものの(ex.奥松島「絆」ソーラーパーク&東松島「絆」カーポートソーラー等)、全体としては、計画を推進するための体制の整備と、個別事業の計画に着手した段階である。</p>
----------------------------	--	----------------------------	--



推進ボードからのコメント

環境未来都市構想に関連する民間企業等との調整や具体的な事業の推進を図るための中間支援組織である「一般社団法人 東松島みらいとし機構(HOPE)」の設立と組織化が24年度の主要な成果である。次年度は市とHOPEの連携により、構想の実現に向けた取り組みの推進を期待している。

推進委員会からのコメント

- 街の規模に応じた適切な計画になってきた。
- 交付金・補助金等がなくなった段階を想定して、東松島市としてどこを目指すかを考えながらハードを構築した方が良い。産業拠点の構築なども検討してみてもどうか。
- 各地で東松島市の取組みは素晴らしいものだと聞いている。もっと派手にPRしても良い。
- 木質利用推進は非常に魅力的。これからも推進して欲しい。

評価指標リスト

指標番号	価値分類	評価指標
指標01	環境	MATSUSHIMA自然エネルギーパーク構想の実施
指標02	環境	ネット・ゼロ・エネルギーシティの実現
指標03	環境	中核避難所におけるエネルギー自給率
指標04	社会	安全で健康的な住宅の整備
指標05	社会	高齢者雇用の拡充
指標06	社会	飲料、食糧備蓄量
指標07	社会	防災訓練参加率
指標08	社会	”防災ソーシャルキャピタル”の形成

環境未来都市 PDCAサイクルを回すための取組執行体制に係わる自己チェックリスト

作成日:平成25年5月31日
 作成者(部署/氏名): 東松島市環境未来都市推進室 主査 川口貴史
 承認者(部署/氏名): 東松島市復興政策部復興政策課 課長 三浦薫

確認事項	チェック項目	確認根拠	確認	是正処置
①環境未来都市計画及び目標の策定	環境未来都市計画の各取組に中長期(5年後)および単年度(1年後)の目標が設定されている。	環境未来都市計画書	✓	
	全ての目標値は定量的に評価できる。定量的に評価できない目標値は、その進捗を計測する代替手段がある。	環境未来都市計画書	✓	
	全ての取組においては責任者が定められており、明文化されている。			未対応
②実施体制の構築	構成員間の役割分担・責任分担が明文化された体制図が作成されている。	体制図	✓	
	部局間、事業間の連携を図るために仕組みづくり(一般社団法人東松島みらいとし機構(HOPE)によるマネジメント、東松島市環境未来都市推進WG)が検討されており、かつ実行されている。		✓	
③都市間連携・ネットワークの有効活用	環境未来都市間情報交換会(環境未来都市11都市)、被災地都市間情報交換会(環境未来都市被災地6都市)に関して連携をしている、もしくは今後連携を予定している。		✓	
	成功事例を他へ展開するためにバンダ・アチエ市(インドネシア)、ロラン市(デンマーク)、東松山市(埼玉県)との連携協力を構築している、もしくは今後構築を予定している。	OJT研修生の受け入れ、ロラン市連携協力協定	✓	
④関係者の参画	全体計画の立案から、その実行、見直しの全てのフェーズにおいて関係者が参画している。			調整中
	環境未来都市計画において各取組に参画が必要な関係者が特定されており、明文化されている。			対応中(HOPE)
⑤関連文書の記録・作成	文書の作成者、承認者が決まっている。また文書・記録の管理を実施する責任者が決まっており、明文化されている。	関連文書の記録作成について	✓	
	作成された文書・記録の保管場所・保管期間が決まっており、関係者に周知徹底されている。		✓	
	ウェブサイト等のICTを活用した情報開示を行っている。			未対応
⑥取組状況の定期的な確認並びに問題の是正および予防	計画の中で、定期的(具体的な回数、2回/年など)に「取組評価」の自主評価が明文化され、かつ実行している。			未対応
	定期的(具体的な回数、2回/年など)な自主評価の結果、目標の達成が難しいと判断された取組に対しては確実に是正処置を施すよう、その確認をする責任者が決められている。			未対応
	計画の中で、毎年PDCAサイクルを回すための取組執行体制に係わる自己チェックリストの自主評価が明文化され、かつ実行している。			未対応
⑦代表者による全体の評価と見直し	代表者による全体評価のプロセスが構築され、かつ実行している。			未対応
	代表者による全体評価において評価すべき項目が決められている			未対応
	前回の代表者による全体評価での指示事項は全て実行されている。			
⑧その他				

是正処置への対応の詳細

④関係者の参画について:関係者のうち、民間企業等のかかわりに関して、企業を会員として抱え、事業会・部会としてマネジメントする役割を果たす東松島みらいとし機構(HOPE)が、各取組内容の精査をしており、また進捗状況の評価・計画見直しへの関与について検討中である。

代表者による確認

東松島市(環境未来都市推進室)と一般社団法人東松島みらいとし機構(HOPE)との間で、取組の実施及びチェックの体制を確立し、関係者間での共有を図ることとする。

推進ボードによる確認

東松島市(環境未来都市推進室)と一般社団法人東松島みらいとし機構(HOPE)で包括的で柔軟に対応できるガバナンス体制が構築されており、取り組み推進のエンジンになっている。ただし、3つの問題があるため注意して進めていただきたい。

- ① 企画に時間を使いすぎており、後に軌道修正ができなくなる可能性がある。
 - ② HOPEの構造が複雑すぎる。パーツが多すぎる。より簡潔に。参画をシンプルにして、早く機動的に決まったスケジュールで動くシステムに変える必要がある。
 - ③ プロジェクトの多さと町の規模がより合致するためにもうちょっと絞って実行に向かうべき。
- また、ウェブなどを使った情報開示は急務。こんなに整備しているのに開示できていないのは重大ミスとも言える。特にリクエストしている規模を考えると、開示は極めて大事である。

推進委員会による確認

- プロジェクトマネージャーの設定等、所内のガバナンス推進体制をもう少し明確にし、確実に事業を推進して欲しい。
- 各取組に関し、実行力が発揮できる体制をしっかりと整えて欲しい。

(参考)取組進捗状況一覧

環境未来都市計画での記載内容													1年目(2012年度)の達成状況					
都市名	取組番号	取組	指標番号	評価指標	価値分類	評価方法	基準値	1年目の目標値	2年目の目標値	3年目の目標値	4年目の目標値	5年目の目標値	1年目の目標値	1年目の実績値	単年度の達成度	5年目標に対する達成度	進捗状況説明	
宮城県 東松島市	取組01	MATSUSHIMA自然エネルギーパーク構想の実施	指標01	MATSUSHIMA自然エネルギーパーク構想の実施	環境	進捗率評価	—	東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	事業計画策定と事業着手				東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	60%	12%	1年目として、体制の整備と個別事業の設定(東松島みらいとし機構の設立と部会・WGの組成)をおこなった。個別事業の計画は、一部に取り組みの進むものがあるものの、全体としては構想段階にとどまった。次年度における計画の深化を企図する。 進行している個別事業としては、スマートポール整備、カーポートソーラの完成、メガソーラーの着工、LED照明実証実験開始等がある。 以上の状況を勘案して、H24年度の目標に対する達成度を60%と評価する。	
	取組02	ネット・ゼロ・エネルギーシティの実現	指標02	ネット・ゼロ・エネルギーシティの実現	環境	進捗率評価	—	東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	事業計画策定と事業着手				東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	60%	12%	1年目として、体制の整備と個別事業の設定(東松島みらいとし機構の設立と部会・WGの組成)をおこなった。個別事業の計画は、全体としては構想段階にとどまった。次年度における計画の深化を企図する。 高齢者雇用に関しては、H23年度から引き続き、震災ガレキ処理現場における雇用を実現した。 以上の状況を勘案して、H24年度の目標に対する達成度を60%と評価する。	
	取組03	安全で健康的な住宅の整備	指標04	安全で健康的な住宅の整備	社会	進捗率評価	—	東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	事業計画策定と事業着手				東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	60%	12%	1年目として、体制の整備と個別事業の設定(東松島みらいとし機構の設立と部会・WGの組成)をおこなった。個別事業の計画は、全体としては構想段階にとどまった。次年度における計画の深化を企図する。 高齢者雇用に関しては、H23年度から引き続き、震災ガレキ処理現場における雇用を実現した。 以上の状況を勘案して、H24年度の目標に対する達成度を60%と評価する。	
	取組04	地域住民相互の高齢者介護・見守り体制の構築	指標04	安全で健康的な住宅の整備	社会	進捗率評価	—	東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	事業計画策定と事業着手				東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	60%	12%	1年目として、体制の整備と個別事業の設定(東松島みらいとし機構の設立と部会・WGの組成)をおこなった。個別事業の計画は、全体としては構想段階にとどまった。次年度における計画の深化を企図する。 高齢者雇用に関しては、H23年度から引き続き、震災ガレキ処理現場における雇用を実現した。 以上の状況を勘案して、H24年度の目標に対する達成度を60%と評価する。	
	取組05	高齢者雇用の拡充	指標05	高齢者雇用の拡充	社会	進捗率評価	—	東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	事業計画策定と事業着手				東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	東松島みらいとし機構の設立と事業計画の策定	60%	12%	1年目として、体制の整備と個別事業の設定(東松島みらいとし機構の設立と部会・WGの組成)をおこなった。個別事業の計画は、全体としては構想段階にとどまった。次年度における計画の深化を企図する。 高齢者雇用に関しては、H23年度から引き続き、震災ガレキ処理現場における雇用を実現した。 以上の状況を勘案して、H24年度の目標に対する達成度を60%と評価する。	
	取組06	エネルギーおよび食糧に関する域内自給率向上	指標03	中核避難所におけるエネルギー自給率	環境	定量評価	0	0.1					1	0.1	0.03	30%	30%	今年度は、先導的モデル事業によるスマートポールの整備を行った。次年度より、環境省の「再生可能エネルギー等導入推進基金事業」による整備が開始する予定である。
	取組06		指標06	飲料、食糧備蓄量	社会	定量評価	0	2.8					14	2.8	0.45	16%	1%	復興交付金計画に基づいた食糧・飲料水の備蓄が進んでいるが、設定した目標値に対しては左記の通りの達成度となった。
取組07	"防災ソーシャルキャピタル"の形成	指標07	防災訓練参加率	社会	定量評価	0.177	0.178					0.3	0.178	0.213	3600%	29%	年に一回の市総合防災訓練にて、目標を上回る市民の参加があったもの。	
取組07		指標08	"防災ソーシャルキャピタル"の形成	社会	進捗率評価	—	震災復興に伴う移転団地の形成と防災機能の強化の取り組みの進展	震災復興に伴う移転団地の形成と防災機能の強化の取り組みの進展					震災復興に伴う移転団地の形成と防災機能の強化の取り組みの進展	震災復興に伴う移転団地の形成と防災機能の強化の取り組みの進展	50%	10%	防災集団移転・復興土地区画整理事業等の基盤整備や移転先まちづくり整備協議会の運営等が進む一方、他の事業との効果的な連携については構想段階にあることから、H24年度の目標に対する達成度を50%と評価する。	